

平成18年度行政改革の主な取り組み

平成19年4月1日現在

- 平成18年 5月 9日 第1回行政改革推進本部会議
平成18年 5月10日 行政改革集中改革プランの追加（介護業務の組織再編）
平成18年 8月 1日 第2回行政改革推進本部会議
平成18年 9月 1日 第3回行政改革推進本部会議
平成18年 9月25日 土佐清水市教育委員会より市長に地区公民館の取り扱いについて意見報告
平成18年10月16日 土佐清水市課設置条例の一部改正
平成18年12月21日 第4回行政改革推進本部会議
平成19年 2月 5日 第5回行政改革推進本部会議
行政改革集中改革プランの追加（健康福祉課と市民課の見直し）
平成19年 2月 6日 土佐清水市事務分掌規程の一部改正

行政改革集中改革プラン（平成18年度の実績）

1. 事務事業の見直し

- 受益者負担の適正化（一般廃棄物の処理手数料の改正）
 - ・可燃性ゴミ及びビン・缶リサイクル用指定ゴミ袋
 - ・大中小サイズ40・30・20円をそれぞれ10円アップ

平成19年4月1日

2. 組織機構の再編・合理化

- 介護保険制度の充実（市民課と健康福祉課の再編） 平成19年4月1日
- 政策特命担当補佐（5分野）の配置 平成19年4月1日
- 支所・地区公民館の廃止と市民センター設置及び巡回行政サービスの開始

平成19年4月1日

三支所人件費	合計	51,578千円
三市民センター人件費	合計	30,155千円
差額削減額	計	21,423千円

3. 定員管理の適正化

- 18年度退職者16人 19年度採用者6人（うち任期付採用1人）
- 職員給の減

削減額 計 約112,409千円

4. 電子自治体の推進

- 財務・人事・給与システムの更新

5. 民間委託・公共施設の管理運営

- 公共施設の管理運営
 - ・指定管理者制度 ジョン万ハウス（18年4月20日）

6. 経費節減等・財政健全化計画の推進

- 市税等徴収率向上検討委員会の検討結果報告
- 経費節減検討委員会の検討結果報告

◎平成19年度の検討課題

1. 事務事業の見直し

- (1) 受益者負担の適正化（粗大ゴミ有料化の検討）
 - 受益者負担の適正化（住民票・戸籍附票交付等手数料の見直し）
- (2) リサイクルセンター業務の見直し

2. 組織機構の再編・合理化

- 市民課と健康福祉課の再編
- 福祉センター及びじんけん課業務の見直し・検討
- 普通徴収保険料の徴収体制の検討

削減額 合計 133,832千円